

17の戦略分野等におけるリ・スキリング・人材確保に向けた取組

2026年6月16日

内閣官房 日本成長戦略本部事務局

17の戦略分野等におけるリ・スキリング・人材確保に向けた取組

強い経済の実現に向けて、17の戦略分野及びそれを支えるエッセンシャルワーカーを始めとした分野における人材を育成・確保するため、各分野の業所管省庁による主体的な取組と、厚生労働省、経済産業省、文部科学省による支援策とを有機的に連携させることで、スキル標準の可視化から、プログラム開発・提供までスピード感をもって一貫通貫で支援する取組を進める。

スキル情報等の可視化

業所管 団体

スキル標準の策定・更新、処遇の可視化、教育訓練体系の整備

- 各産業・職種で求められるスキルを整理したスキル標準を策定
- 産業横断でのスキルベースの労働需給やスキルに紐づく賃金水準を可視化

厚労 経産・デジ庁

スキルの需要・キャリアラダーの可視化支援

- スキルと処遇の関係を明確化したキャリアラダーを構築
- 職業能力評価制度の普及促進
- 戦略分野等のスキル体系・標準等の整備を支援。スキル関連情報のデータ基盤に関する調査・検証

プログラム開発

文科 業所管 団体 大学等・訓練機関

17分野等のスキル情報等を踏まえたプログラム開発

- 業所管省庁と業界団体等が連携し、**教育訓練プログラムを開発**
- 産学官連携による大学等のリ・スキリングプログラムの充実
- 産業界とJEEDが協働した人材育成プロジェクトの実施

厚労 業所管

業所管省庁と連携したプログラム開発支援

- 業界団体等による**教育訓練プログラムの開発**に対し、**人材開発支援助成金も含めた支援の在り方**について検討
 - 業所管省庁が開発されたプログラムを**大臣認定する制度を創設した場合、教育訓練給付金の講座指定の対象**とすることを検討
- (教育訓練給付金の対象講座拡大)

※現状、17分野に関連する専門実践教育訓練給付金の対象講座は、304講座

スキル情報等やプログラムの提供

厚労 文科 経産

スキル情報を含めたデータ連携・一元的なデータ提供

- スキル情報、スキルに紐付いた教育訓練プログラムと職業に関する情報などのデータ連携を行い、「**みんなの労働ナビ**」で一元的に提供
- 今後の連携の在り方等について関係省庁で検討

文科 大学等・訓練機関 団体

スキル需要に応じたプログラムの提供

- スキル情報等と紐付き、**スキル需要の高いプログラム**を提供

厚労

17分野等の教育訓練実施・受講支援

- 開発されたプログラムを活用した**団体・企業**による教育訓練等を**人材開発支援助成金**により支援
- 17分野等に係る自己啓発**の受講費用を**教育訓練給付金**により支援

国民運動による機運醸成

内外労働市場での移動・能力発揮

採用・処遇向上

個人のスキルを踏まえた最適な採用及びスキル需要の処遇への反映を実現